

IV 保険給付

1 医療費の状況

令和2年度における医療費（診療費、調剤、食事療養・生活療養、訪問看護、療養費及び移送費の合計）は約2,195.8億円になり、前年度より約53.1億円、2.4%減少しました。一人当たりの医療費も前年度より約29,000円、3.4%減少しました。

（単位：千円、%）

	平成30年度	令和元年度	対前年度比	令和2年度	対前年度比
医療費	215,864,689	224,898,143	4.2	219,587,853	▲2.4
一人当たりの医療費	828,031	841,487	1.6	812,492	▲3.4

※一人あたりの医療費の単位は円

2 診療種別の状況

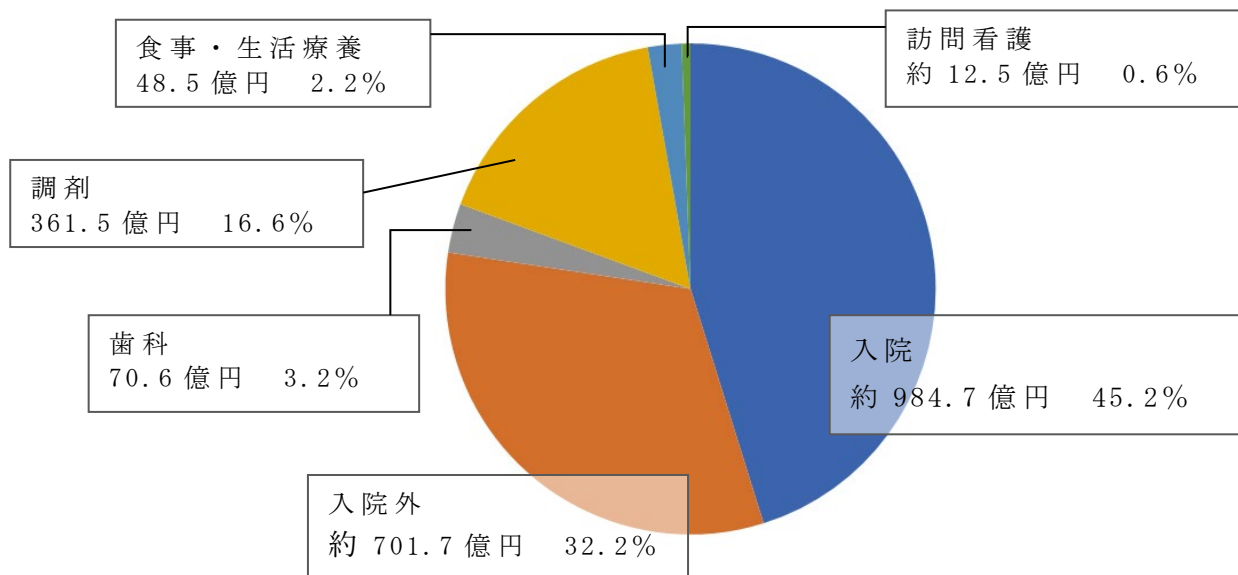
令和2年度における入院医療費の費用額は約984.7億円になり、前年度より約15.5億円、1.5%減少しました。入院外は約701.7億円になり、前年度より約32億円、4.4%減少しました。歯科は約70.6億円になり、前年度より約2.9億円、3.9%減少しました。調剤は約361.5億円になり、前年度より約2.2億円、0.6%増加しました。訪問看護は前年度比28.4%増となり、全年度の20.5%増を大きく上回る増加率となっています。

（単位：千円、%）

	平成30年度	令和元年度	対前年度比	令和2年度	対前年度比	構成比
入院	95,916,516	100,011,745	4.3	98,466,174	▲1.5	45.2
入院外	70,242,857	73,372,444	4.5	70,170,290	▲4.4	32.2
歯科	6,916,361	7,349,101	6.3	7,059,524	▲3.9	3.2
調剤	34,802,835	35,929,970	3.2	36,149,854	0.6	16.6
食事・生活療養	5,041,067	5,094,242	1.1	4,846,338	▲4.9	2.2
訪問看護	808,784	974,238	20.5	1,250,880	28.4	0.6
合計	213,728,421	222,731,739	4.2	217,943,060	▲2.1	100.0

※調剤は院外処方された薬剤費用

※費用額は各診療種別から差額請求、損害賠償金、返還金返納金等を差し引いた費用額。四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。



3 療養費の状況

令和2年度における療養費の費用額は約19億円になり、前年度比12.5%の減少となりました。

(単位:千円、%)

	平成30年度	令和元年度	対前年度比	令和2年度	対前年度比
療養費	2,136,268	2,166,394	1.4	1,896,048	▲ 12.5

4 移送費の状況

令和2年度の移送費は1件、約9千円の支給がありました。

(単位:千円、%)

	平成30年度	令和元年度	対前年度比	令和2年度	対前年度比
移送費	0	10	—	9	▲ 10.0

5 高額療養費の状況

令和2年度における高額療養費の支給額は約79.2億円になり、前年度より約7,300万円、0.9%の増加となりました。

(単位:千円、%)

	平成30年度	令和元年度	対前年度比	令和2年度	対前年度比
高額療養費	7,391,970	7,846,203	6.1	7,919,068	0.9

6 高額介護合算療養費の状況

令和2年度における高額介護合算療養費の支給額は約1.8億円になり、前年度より約450万円、2.5%増加しました。

(単位:千円、%)

	平成30年度	令和元年度	対前年度比	令和2年度	対前年度比
高額介護合算療養費	146,820	177,984	21.2	182,471	2.5

7 葬祭費の状況

令和2年度における葬祭費の支給額は約7.8億円になり、前年度より480万円、0.6%減少しました。

(単位:千円、%)

	平成30年度	令和元年度	対前年度比	令和2年度	対前年度比
葬祭費	781,550	783,350	0.2	778,550	▲ 0.6

8 傷病手当金の状況

令和2年度に新設した傷病手当金の支給額は、約4万円でした。

(単位:千円、%)

	平成30年度	令和元年度	対前年度比	令和2年度	対前年度比
傷病手当金	—	—	—	40	—